

ディーラーマニュアル

ロード	グラベル	MTB
E-BIKE	LIFESTYLE	GENERAL

クランクセット (点検方法)

DURA-ACE

FC-R9100
FC-R9100-P
FC-9000

ULTEGRA

FC-R8000
FC-6800

目次	
重要なお知らせ	3
安全のために	4
点検対象モデルナンバー	5
モデルナンバーと製造刻印の確認	6
概要	6
モデルナンバーと製造刻印の記載箇所	6
点検対象モデルナンバー	7
点検対象製造刻印.....	7
クランクアーム取付け状態での点検	8
外観上の点検.....	8
異音の点検	9
洗淨	10
洗淨用品の準備	10
洗淨方法	11
異常の点検	21
はじめに	21
右クランクアーム	21
左クランクアーム	22
不具合の事例	24
右クランクアーム.....	24
左クランクアーム.....	27

重要なお知らせ

- ディーラーマニュアルは自転車安全整備士、自転車技士など専門知識を有する方を対象としています。専門知識のないユーザーがディーラーマニュアルを参照して、作業しないでください。記載されている内容に不明な点がある場合は絶対にご自身で作業しないでください。購入された販売店、または代理店へご相談ください。
- ディーラーマニュアルに書かれていない製品の分解はおこなわないでください。
- 全てのマニュアル、技術資料はウェブサイト <https://si.shimano.com> でご覧いただけます。

安全のため、必ずこのディーラーマニュアルをよくお読みの上、正しくご使用ください。

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	危険	「死亡や重傷を負う内容」です。
	警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

安全のために

⚠ 危険

- 充電ケーブルをぬらしたり、ぬれた状態またはぬれた手で触ったり持ったりしない。故障、感電の原因となります。
- 金属端子部は、ヘアピンなど金属製のものでふれない。ショート、発熱、やけど、けがの原因となります。
- バッテリーの液が目に入った場合は、こすらず、きれいな水で十分に洗い流し、直ちに医師の診断を受ける。失明のおそれがあります。
- 端子部をぬらさない。火災、破裂、発火、発熱の原因となります。

⚠ 警告

-  作業中は、適正な目の保護具を着用する。
- バッテリーの液が皮膚、衣類に付着した場合、直ちにきれいな水で洗い流す。皮膚に傷害をおこす原因となります。

⚠ 注意

- チェーンリングの歯先に接触しないよう注意する。けがをするおそれがあります。
- 充電ケーブルを取付けたまま作業をしない。

点検対象モデルナンバー

下記のクランクセットが点検対象となります。

FC-R9100



FC-R8000



FC-R9100-P



FC-6800



FC-9000



- 全てのクランク長とチェーンリング構成が点検対象です。
- FC-R8000 および FC-6800 の左クランクは点検対象外です。

モデルナンバーと製造刻印の確認

概要

クランクセットのモデルナンバーおよび製造刻印が点検対象に当てはまる場合、洗浄と点検をおこなってください。

モデルナンバーと製造刻印の記載箇所

自転車からクランクセットを外す前に、モデルナンバーと製造刻印が点検対象かどうかを確認します。





モデルナンバー

製造刻印

点検対象モデルナンバー

FC-R9100

FC-R9100-P

FC-9000

FC-R8000

FC-6800

点検対象製造刻印



	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
K						KF	KG	KH	KI	KJ	KK	KL
L	LA	LB	LC	LD	LE	LF	LG	LH	LI	LJ	LK	LL
M	MA	MB	MC	MD	ME	MF	MG	MH	MI	MJ	MK	ML
N	NA	NB	NC	ND	NE	NF	NG	NH	NI	NJ	NK	NL
O	OA	OB	OC	OD	OE	OF	OG	OH	OI	OJ	OK	OL
P	PA	PB	PC	PD	PE	PF	PG	PH	PI	PJ	PK	PL
Q	QA	QB	QC	QD	QE	QF	QG	QH	QI	QJ	QK	QL
R	RA	RB	RC	RD	RE	RF						

クランクアーム取付け状態での点検

外観上の点検

自転車からクランクセットを取外す前に、クランクアーム周りに異常がないか点検します。

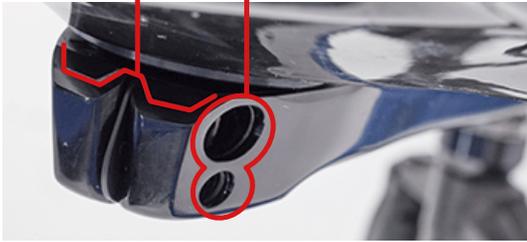
- 右クランクアーム

図の赤枠周辺を重点的にクラックや段差などの異常がないか点検してください。



- 左クランクアーム

図の赤枠周辺を重点的にクラックや段差などの異常がないか点検してください。



異常の例については、「不具合の事例」を参照してください。

異音の点検



クランクセットに異常がある場合は、異音が発生している場合があります。



洗淨

洗淨用品の準備

下記のような道具や中性洗剤を準備します。

- バケツ



- スポンジブラシ



- 中性洗剤



使用上の注意

- ブラシやスポンジは樹脂製など、柔らかい素材のものを準備してください。



- 金属製のタワシなど、硬いものは使用しないでください。



- アルカリ性または酸性の洗剤、パーツクリーナーは使用しないでください。



アルカリ性または酸性の洗剤



パーツクリーナー

洗淨方法

1. クランクセットを自転車から取外します。

クランクセットの取外し方法は、クランクセットのディーラーマニュアルを参照してください。

2. チェーンリングを取外します。

チェーンリングの取外し方法は、クランクセットのディーラーマニュアルを参照してください。



使用上の注意

FC-R9100-P（デュアルサイドパワーメーター）の場合

- 自転車から取外した後、左クランクアームを右クランクアームの軸に取付けます。
左クランク取付けリングを取付け、接続コネクタを挿入してください。その後、左クランクアームの2つのボルトを洗淨時に外れない程度に軽く締め、クランクキャップを正しく取付けてください。



- クランクセットの取付け方法は、デュアルサイドパワーメーターのディーラーマニュアルを参照してください。
- チェーンリングの取外し方法は、デュアルサイドパワーメーターのディーラーマニュアルを参照してください。

3. 汚れを大まかに洗淨します。



使用上の注意

FC-R9100-P（デュアルサイドパワーメーター）の場合

- 接続コネクタ周辺は洗淨液に浸さないでください。
パワーメーターの故障の原因になります。



- 接続コネクタ周辺については、ブラシで強くこすらないでください。



4. 細部を洗淨します。

図の赤枠周辺を重点的に洗淨します。

- 右クランクアーム



洗淨

洗淨方法

- 左クランクアーム



TECH TIPS

- 小さいブラシを使用すると、よりきれいに洗淨できます。



洗淨前



洗淨後



5. 水分を拭き取ります。

- 清潔なウエスなどを使用してください。



- 軸の内部には洗剤がたまりやすいので、念入りに水ですすいだ後、十分に乾燥させてください。



使用上の注意

FC-R9100-P（デュアルサイドパワーメーター）の場合

- 水分を拭き取るだけでなく、エアーなどで水分を十分に取除いてください。
- クランクキャップを取外し、左クランクアームの2つのボルトを緩めてください。その後、接続コネクタと左クランク取付けリングを正しく取外し、左クランクアームを取外してください。



- クランクセットの取外し方法は、デュアルサイドパワーメーターのディーラーマニュアルを参照してください。

異常の点検

はじめに

クランクアームにクラックや段差などの異常を確認した場合は、直ちに使用を中止し交換対象製品として処理をしてください。

異常が確認できなかった場合は、クランクセットのディーラーマニュアルを参照し、チェーンリングやクランクセットを再度取付けてください。

右クランクアーム

図の赤枠周辺を重点的にクラックや段差などの異常がないか点検してください。





左クランクアーム

図の赤枠周辺を重点的にクラックや段差などの異常がないか点検してください。



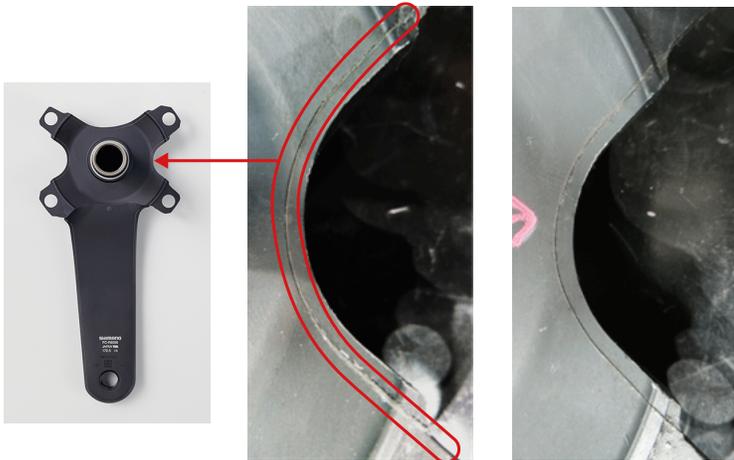
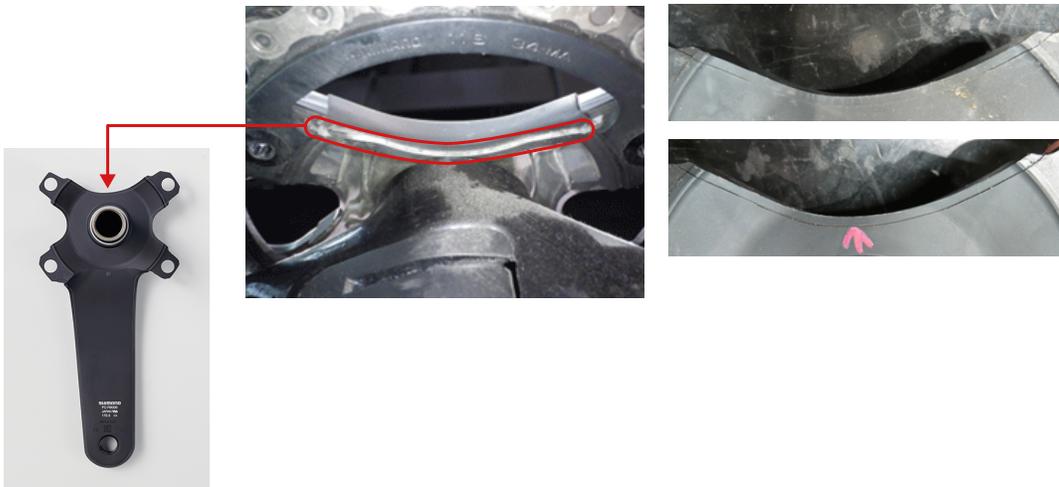
異常の点検
左クランクアーム



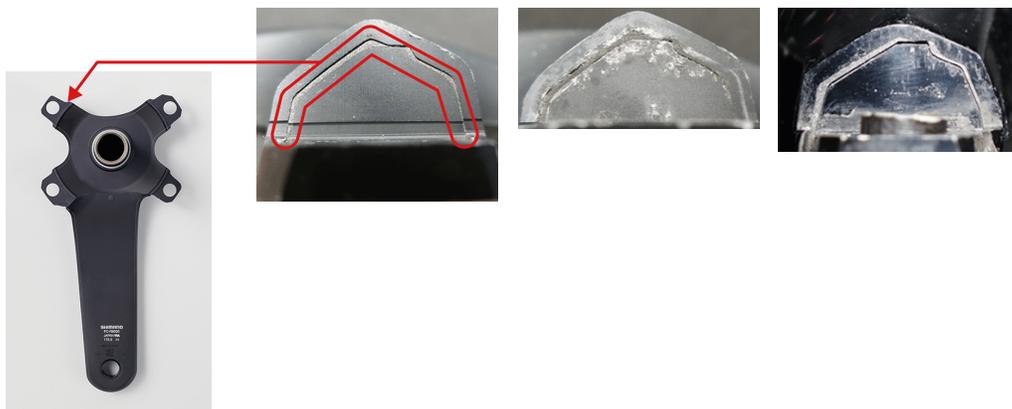
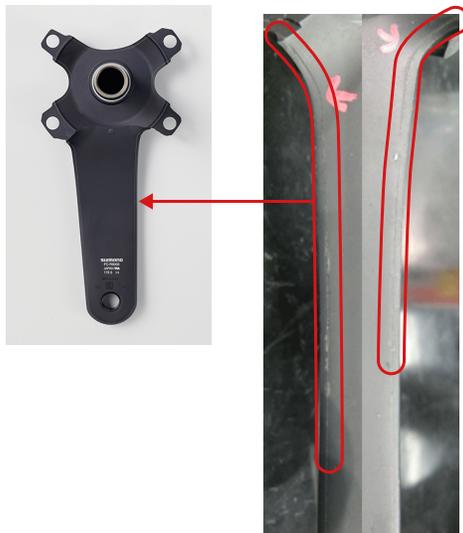
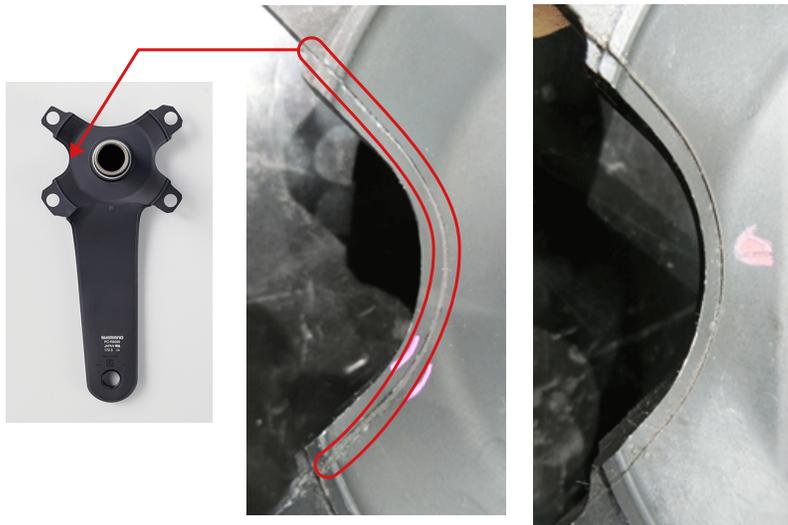
左クランクアームのボルト周辺は両側を点検してください。

不具合の事例

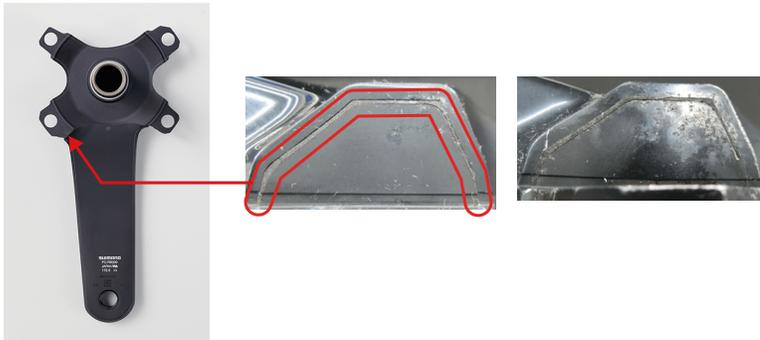
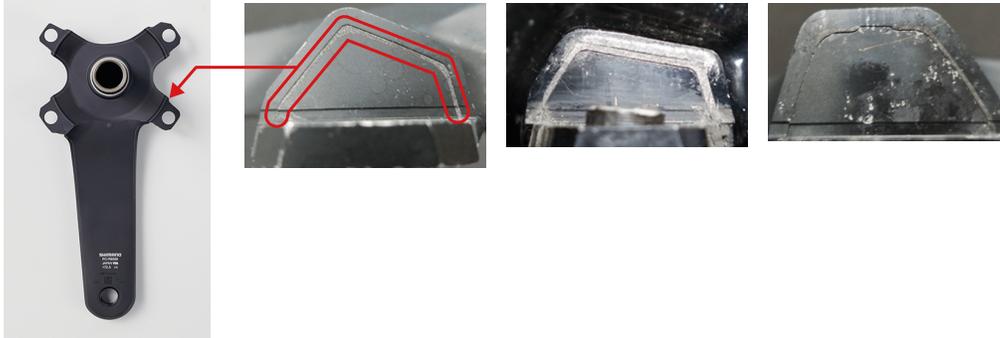
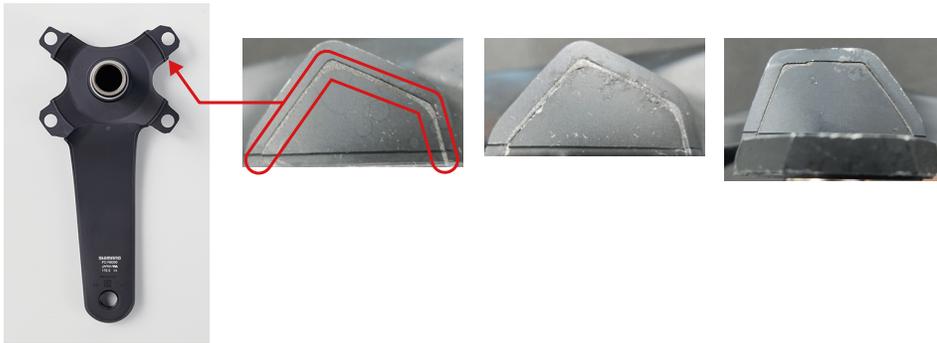
右クランクアーム



不具合の事例
右クランクアーム



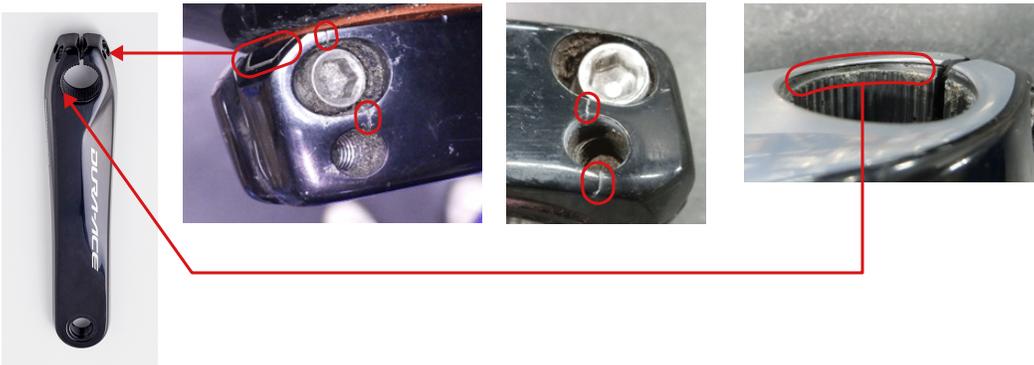
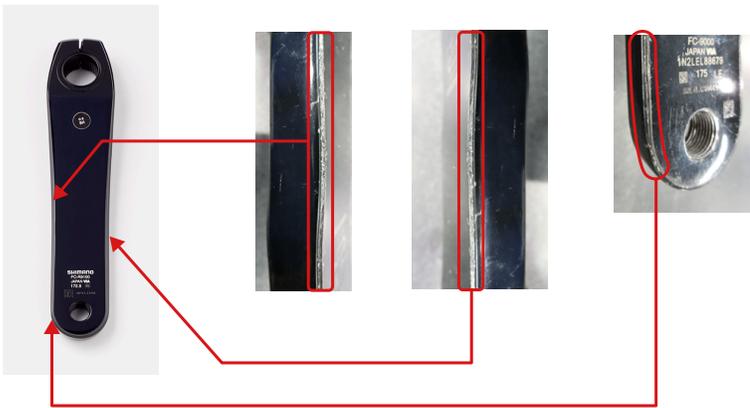
不具合の事例
右クランクアーム



不具合の事例
左クランクアーム



左クランクアーム





製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口

☎ 0570-031961

Fax. 072-243-7847

株式会社 シマノ

〒890-8577 堺市堺区老松町3丁77番地